

## フェンタニル注射液「テルモ」について

公益社団法人日本麻酔科学会  
理事長 山蔭 道明

日頃は国民の周術期医療にご尽力いただき、感謝申し上げます。

フェンタニル注射液「テルモ」に関して会員へ情報提供です。海外の生産工場におけるフェンタニル注射液 0.25mg の、製造過程逸脱による出荷停止に伴い、2024 年 10 月からフェンタニル注射液 0.5mg「テルモ」の出荷制限が行われました。さらに、海外の製造工場に対し現地当局による無通告監査が実施され、改善を図るためにフェンタニル製剤の生産を停止した影響で、フェンタニル注射液 0.1mg「テルモ」においても、一時的に出荷が制限されています。このため、12 月中旬に供給再開を予定されていたフェンタニル注射液 0.25mg「テルモ」は、需要が高いフェンタニル注射液 0.1mg「テルモ」とフェンタニル注射液 0.5mg「テルモ」の供給を優先させるため、供給停止が継続される予定となっています。フェンタニル注射液 0.1mg「テルモ」及びフェンタニル注射液 0.5mg「テルモ」はフェンタニル注射液に占めるシェアが高く、現時点ではテルモ株式会社から出荷されるフェンタニル注射液総体の量は 12 月から 1 月にかけて必要量未満となる予定です。麻酔科、集中治療、ペインクリニック、そして緩和医療領域における鎮痛に関し、影響が及ぶ可能性が考えられます。

関連企業には、可及的に速やかに十分な供給量再開をお願いしているところではありますが、会員の皆さまにおかれましては、事情をお汲みいただき、診療に当たっていただければと存じます。今後は関連学術団体とも情報共有し、国民の麻酔科医療に支障のないように努めてまいります。